

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3103318号
(U3103318)

(45) 発行日 平成16年8月5日(2004.8.5)

(24) 登録日 平成16年5月26日(2004.5.26)

(51) Int.Cl.⁷

H04Q 9/00

A61B 5/00

F I

H04Q 9/00 3O1Z

A61B 5/00 1O1K

評価書の請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 実願2004-530 (U2004-530)
(22) 出願日 平成16年2月12日(2004.2.12)(73) 実用新案権者 501350534
聲寶股▲ふん▼有限公司
台湾桃園縣龜山鄉大崗村頂湖26號
(74) 代理人 100070150
弁理士 伊東 忠彦
(74) 代理人 100091214
弁理士 大貫 進介
(74) 代理人 100107766
弁理士 伊東 忠重
(72) 考案者 楊 文 榮
台湾台北市士林區雨聲街15巷12之1號
2樓
(72) 考案者 蔡 長 嗣
台湾台北市信義區中興里光復南路475之
1號

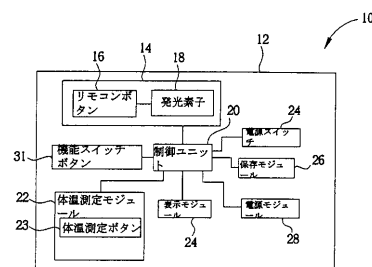
(54) 【考案の名称】 体温測定機能を有するリモートコントローラー

(57) 【要約】

【課題】従来の問題を解決するため、体温測定機能を有するリモコンを提供する。

【解決手段】電気装置を遠隔操作するためのリモコンは、ハウジングと、ハウジング内に設けられて入力信号によって電気装置を遠隔操作するリモコンモジュールと、ハウジング内に設けられて赤外線で体温を測定する体温測定モジュールとを含む。

【選択図】図2



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

電気装置を遠隔操作するためのリモートコントローラー（リモコン）は、ハウジングと、ハウジング内に設けられて入力信号によって電気装置を遠隔操作するリモコンモジュールと、ハウジング内に設けられて赤外線で体温を測定する体温測定モジュールとを含むことを特徴とするリモコン。

【請求項 2】

前記リモコンは更に、体温測定モジュールに測定された体温データを表示する表示モジュールを含むことを特徴とする請求項 1 記載のリモコン。 10

【請求項 3】

前記表示モジュールが液晶ディスプレイであることを特徴とする請求項 2 記載のリモコン。

【請求項 4】

前記リモコンは更に、体温測定モジュールに測定された体温データを保存する保存モジュールを含むことを特徴とする請求項 1 記載のリモコン。

【請求項 5】

前記リモコンモジュールは、入力信号を入力するための複数のリモコンボタンと、電気装置を遠隔操作するための赤外線を発する発光素子とを含み、前記リモコンは更に、複数のリモコンボタンと発光素子と電氣的に接続され、リモコンボタンで入力された入力信号によって発光素子の発光を制御する制御ユニットを含むことを特徴とする請求項 1 記載のリモコン。 20

【請求項 6】

前記制御ユニットは体温測定モジュールからの体温データを受信し、体温データに基づいて電気装置を遠隔操作することを特徴とする請求項 5 記載のリモコン。

【請求項 7】

前記リモコンモジュールの発光素子が赤外線 LED であることを特徴とする請求項 5 記載のリモコン。

【請求項 8】

前記体温測定モジュールが赤外線センサーであることを特徴とする請求項 1 記載のリモコン。 30

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

この考案は家電製品などの電気装置のリモートコントローラー（以下リモコンと略する）に関し、特に体温測定機能を有する家電製品などの電気装置のリモコンに関する。

【背景技術】**【0002】**

現在、リモコンは日常生活に欠かせないものとなっている。図 1 を参照する。図 1 は従来のリモコン 2 のブロック図である。リモコン 2 は赤外線を発する赤外線 LED（発光ダイオード）4 と、入力信号を受信する入力信号受信モジュール 6 と、赤外線 LED 4 と入力信号受信モジュール 6 との間に電氣的に接続される制御モジュール 8 とを含む。制御モジュール 8 は入力信号受信モジュール 6 の受信した入力信号によってモルス符号のような赤外線制御信号を生じさせて赤外線 LED 4 を制御し、進んでリモコンの属する電気装置を制御する。 40

【0003】

しかし、現在のリモコンの機能は家電製品などの電気装置に対する遠隔操作にとどまっている。したがってこの考案の趣旨は、リモコンのような日常生活に親しまれている装置に新しい機能を付与して便利性を向上させることである。 50

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0004】

この考案は前述の問題を解決するため、体温測定機能を有するリモコンを提供する。

【課題を解決するための手段】

【0005】

この考案は電気装置を遠隔操作するためのリモコンを提供する。当リモコンは、ハウジングと、ハウジング内に設けられて入力信号によって電気装置を遠隔操作するリモコンモジュールと、ハウジング内に設けられて赤外線で体温を測定する体温測定モジュールとを含む。

10

【考案の効果】

【0006】

この考案は体温測定機能を有するリモコンを提供する。当リモコンは電気装置を遠隔操作するのみならず、体温測定機能も有する。なお、この考案によるリモコンは測定された体温データに基づき、電気装置を使用者の状況に応じて制御することも可能である。

【考案を実施するための最良の形態】

【0007】

かかる装置の特徴を詳述するために、具体的な実施例を挙げ、図示を参照にして以下に説明する。

【0008】

20

図2を参照する。図2はこの考案による電気装置を遠隔操作するためのリモコン10のブロック図である。リモコン10はハウジング12と、ハウジング12内に設けられてリモコンを制御するほか、入力信号によって電気装置を遠隔操作するリモコンモジュール14とを含む。リモコンモジュール14は、入力信号を入力するための複数のリモコンボタン16と、電気装置を遠隔操作するための赤外線を発する赤外線LEDなどの発光素子18とを含む。リモコン10は更に、リモコンボタン16と発光素子18と電気的に接続されてリモコンボタン16で入力した入力信号によって発光素子18の発光を制御する制御ユニット20を備える。

【0009】

リモコン10は更に、ハウジング12内に設けられて赤外線センサーなどの体温測定モジュール22を備える。体温測定モジュール22は、押されると体温測定モジュールを起動する体温測定ボタン23を備える。リモコン10は更に体温測定モジュール22によって測定された体温データを表示する液晶ディスプレイなどの表示モジュール24と、体温測定モジュール22によって測定された体温データを保存する保存モジュール26と、リモコン10に必需な電力を供給するバッテリーなどの電源モジュール28と、リモコン10を開閉する電源スイッチ29と、スイッチ信号でリモコンモジュール14と体温測定モジュール22を切り替える機能スイッチボタン31とを含む。

30

【0010】

図3を参照する。図3はこの考案によるリモコン10の外観を表す説明図である。リモコン10のハウジング12は開閉できるカバー30とメインハウジング32を備える。カバー12を閉めることによってメインハウジング32にあるリモコンボタン16からほこりや汚れはよけられる。リモコン10を使用しようとする場合、カバー10を開けてリモコンボタン16でそれぞれの機能に対応する入力信号を入力する。例えば、リモコン10がエアコンディショナー（以下にエアコンと略する）に属すれば、リモコンボタン16は送風、タイマー、温度制御などの機能に関わる。なお、使用者はメインハウジング32にある表示モジュール24で電気装置の状態と設定を見られる。リモコン10のハウジング12は更に、リモコン10を開閉する電源スイッチ29と、スイッチ信号でリモコンモジュール14と体温測定モジュール22を切り替える機能スイッチボタン31とを含む。使用者は機能スイッチボタン31を押して体温測定機能に切り替えてから体温測定ボタン23を押せば、体温測定モジュール22は作動する。

40

50

【 0 0 1 1 】

図 4 を参照する。図 4 はリモコン 1 0 の平面図である。メインハウジング 3 2 には第一孔 3 4 と第二孔 3 6 が設けられる。リモコンモジュール 1 4 の発光素子 1 8 は第一孔 3 4 を向いて電気装置を遠隔操作するための赤外線を発し、体温測定モジュール 2 2 は第二孔 3 6 を通して人体から発する赤外線を検知して体温を測定する。使用者は図 2 における機能スイッチボタン 3 1 でリモコン機能と体温測定機能を切り替える。

【 0 0 1 2 】

図 5 を参照する。図 5 はリモコン 1 0 で体温を測定することを表す説明図である。使用者は機能スイッチボタン 3 1 で体温測定機能と切り替えて体温測定ボタン 2 3 を押し、第二孔 3 6 を額に向けば、体温測定モジュール 2 2 は第二孔 3 6 を通して人体から発する赤外線を検知して体温を測定する。体温測定モジュール 2 2 に測定された体温データは制御モジュール 2 0 に送信され、保存モジュール 2 6 に保存される。こうして体温データは確実に記録されて使用者の参考になりうる。体温データは表示モジュール 2 4 に表示されることも可能である。

【 0 0 1 3 】

更にリモコン 1 0 を、制御モジュール 2 0 が体温測定モジュール 2 2 からの体温データに基づいて電気装置を制御できるように設計することの可能である。例えば、リモコン 1 0 がエアコンに属する場合、リモコン 1 0 で体温を測定したら、体温測定モジュール 2 2 は測定された体温データを制御モジュール 2 0 に送信し、制御モジュール 2 0 はそれに基づいて最適温度、最適風向などの最適環境パラメータを設定してリモコンモジュール 1 4 の発光素子 1 8 の発光を制御することによって、エアコンを制御する。こうして使用者の体温パラメータもエアコンの制御に関わるようになり、エアコンは使用者の体温に応じて最適温度を調整できる。

【 0 0 1 4 】

この考案によるリモコン 1 0 はエアコンのほか、除湿器、空気清浄器、扇風機、テレビ、DVD / VCD プレイヤー、ステレオなどに適する。即ち、電気装置のリモコンはすべてこの考案の範疇に属する。

【 0 0 1 5 】

以上はこの考案に好ましい実施例であって、この考案の実施の範囲を限定するものではない。よって、当業者のなし得る修正、もしくは変更であって、この考案の精神の下においてなされ、この考案に対して均等の効果を有するものは、いずれもこの考案の実用新案登録の範囲に属するものとする。

【 産業上の利用可能性 】

【 0 0 1 6 】

この考案は体温測定機能を有するリモコンを提供する。当リモコンは電気装置を遠隔操作するのみならず、体温測定機能も有する。なお、この考案によるリモコンは測定された体温データに基づき、電気装置を使用者の状況に応じて制御することも可能である。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 1 7 】

【図 1】従来のリモコンのブロック図である。

【図 2】この考案による電気装置を遠隔操作するリモコンのブロック図である。

【図 3】この考案によるリモコンの外観を表す説明図である。

【図 4】この考案によるリモコンの平面図である。

【図 5】この考案によるリモコンで体温を測定することを表す説明図である。

【 符号の説明 】

【 0 0 1 8 】

- 2 リモコン
- 4 赤外線 L E D
- 6 入力信号受信モジュール
- 8 制御モジュール

10

20

30

40

50

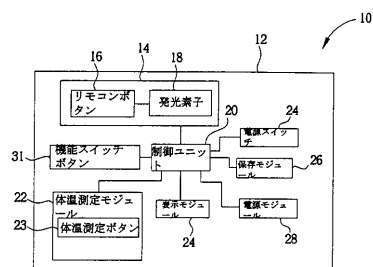
- 1 0 リモコン
- 1 2 ハウジング
- 1 4 リモコンモジュール
- 1 6 リモコンボタン
- 1 8 発光素子
- 2 0 制御ユニット
- 2 2 体温測定モジュール
- 2 3 体温測定ボタン
- 2 4 表示モジュール
- 2 6 保存モジュール
- 2 8 電源モジュール
- 2 9 電源スイッチ
- 3 0 カバー
- 3 1 機能スイッチボタン
- 3 2 メインハウジング
- 3 4 第一孔
- 3 6 第二孔

10

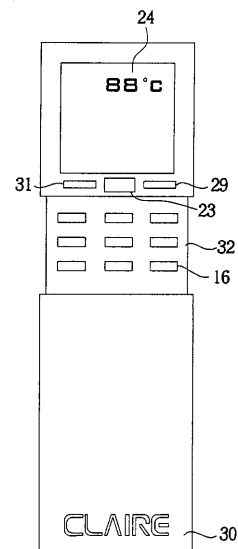
【図 1】



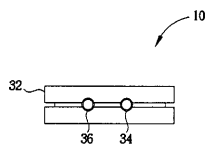
【図 2】



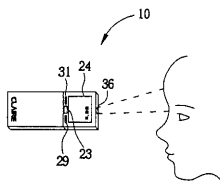
【図 3】



【 図 4 】



【 図 5 】



专利名称(译)	具有体温测量功能的遥控器		
公开(公告)号	JP3103318U	公开(公告)日	2004-08-05
申请号	JP2004000530U	申请日	2004-02-12
[标]申请(专利权)人(译)	声宝裆粪便		
申请(专利权)人(译)	声宝股▲ふん▼有限公司		
当前申请(专利权)人(译)	声宝股▲ふん▼有限公司		
[标]发明人	楊文榮 蔡長嗣		
发明人	楊 文 榮 蔡 長 嗣		
IPC分类号	H04Q9/00 A61B5/00		
FI分类号	H04Q9/00.301.Z A61B5/00.101.K		
代理人(译)	伊藤忠彦		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题为了解决传统问题，提供了一种具有体温测量功能的遥控器。用于远程控制的电子装置，体温测定的壳体，用于远程控制通过设置在外壳上的输入信号的电设备的遥控器模块的遥控器，体温用红外设置在壳体中还有一个测量模块。 .The

